

10/10 木 晩

戦争準備より外交で

総がかり トマホーク配備反対行動



アドホーク配備や敵基地攻撃能力保有に反対し横断幕や
ブリカードでアピールする人たち=26日、首相官邸前

の菱山南帆子さんは、「国内では子どもの貧困があふれているのになぜ人殺しの道異に金を使うのかと批判。「ガザの状況を見ても武力で平和をつくれないのは明らか。ここに来る皆さんとの活動に未来がある」と語りました。

東京都練馬区や神奈川県横須賀市など各地で運動を展開する市民がスピーチしました。

日本共産党、社民党、参院会派「糸織の風」の各議員がいさつ。立憲民主党がメッセージを寄せました。日本共産党的赤旗政黨衆院議員は、南西諸島を戦場に想定した日米共同訓練が行われていると強調。

「負傷した兵士はオスプレーで病院へ運ぶところが住民はどうするのか。今こそ憲法の柔の価打ちを語り広げよう」と話しました。

首相官邸前で、
総がかり行動実行委員会
は26日夜、
トマホークミサイル配備に
反対する緊急行動に取り組みました。
総がかり行動実行委員会
の参加者は「米国
主権者あいつした憲法
を破壊するなー実行委員会
がいました。200人(主権
者発表)の参加者は「米国
あげました。
に賣られるがまま型落ちの
ミサイルを一年倒して買
の柔を壊すなー実行委員会
話しました。